

岐阜県の豊かな森林を未来へ

清流の国ぎふ
マスコットキャラクター
ミナモ



清流の国ぎふ
ミナモ通信

森林を守り育てる「木のある暮らし」

県土の約8割を森林が占める岐阜県。住宅などに使われている東濃松や長良杉は、全国的にも有名です。先人たちによって守り育てられてきた松や杉は現在大きく、丈夫になり、良質な木材として利用する時期を迎えています。

木材を適正に利用することで、森林の手入れは進みます。県では、100年先の森林づくりを目指し、県産材を積極的に利用する取り組みを進めています。

■問／県庁県産材流通課 ☎058(272)8487

ぎふの木の魅力を世界へPR!

2020年開催予定の東京オリンピック・パラリンピックに向けて整備される施設のうち、選手村の関連施設「ピレジプラザ」に、県産材が使用されることが決定しました。

また、県産材で作った家具などを展示・販売する常設展示場を台湾に開設するなど、岐阜県の良質な木材や優れた加工技術を海外にも発信しています。



2017年9月時点のイメージ©Tokyo2020



県産材の展示場(台湾)

新築・リフォームに活用しよう!

住宅を新築・改築する際、構造材や内装材に県産材を一定量以上使用する方に対し、補助を行っています。応募要件や必要書類など詳しくは県ウェブサイトをご覧ください。



ぎふの木で家づくり

助成額 新築 20万円～ リフォーム 4万円～
最大32万円/棟 最大16万円/棟



ぎふの木を使って家を建てるなら
こちらに相談してください

- ぎふの木で家づくり協力工務店
- 岐阜県木造住宅アドバイザー
- 岐阜県木造住宅相談員

Instagramでぎふの木の家の魅力を発信

Instagramで、工務店や実際に住んでいる方が投稿した、ぎふの木を使って建てた家の写真を見ることができます。木を感じるこだわりのデザインや住み心地など、ぎふの木を使って建てた家の魅力が盛りだくさん。「こんな家に暮らしたい!」と、家づくりの参考になる投稿が見つかるといいですね!

「#ぎふの木の家」で
検索!

